民生委員とケアマネジャーの合同研修会（声掛け訓練）

目　　的	民生委員とケアマネジャーの交流を深める	
開催にあたっての経緯	毎年、年に一度ケアマネと民生委員との交流会を実施。民生委員より今年度はケアマネと一緒に何か活動を行いたいと話があり、協働で認知症声掛け訓練を行う事とした。	
実 行 メ ン バ ー	301 地区民生委員　天台圏域居宅支援事業所主任ケアマネ　あんしんケアセンター天台	
実　施　地　域	千葉市稲毛区作草部町	
開　催　日　時	令和６年７月 12 日（金）10 時～11 時半	
参　加　者　数	３５　　名	（内訳）　民生委員１４名　居宅ケアマネ 12 名 あんしん２名　社協２名　千葉市２名　北警察３名

開催までの流れ		
４月５日	第１回打ち合わせ	民生委員会長・主任ケアマネ・ＳＣ・あんしん
４月 22 日	タイムテーブル作成	
６月１日	社協・千葉市に協力依頼	
６月 18 日	第２回打ち合わせ	主任ケアマネ・あんしんケアセンター
６月 19 日	案内状を居宅支援事業所へＦＡＸ	
７月５日	第３回打ち合わせ	主任ケアマネ・あんしんケアセンター

必要物品及び入手先
（例：拡声器：●●小学校から借りる） ＰＣ・配布資料・筆記用具・クリップボード（あんしんケアセンター） ビブス・ＱＲコード（千葉市包括ケア推進課より借りる） プロジェクター・延長コード（公民館より借りる）

開催当日の流れ		
9:30	会場設営・受付・資料配布	
10:00	民生委員・ケアマネの仕事について	それぞれの仕事についてパワーポイントを使い説明
10:20	どこシル伝言板について	千葉市包括ケア推進課より説明
10:30	声掛け訓練	雨天の為公民館の中で実施
11:00	グループワーク・発表	グループごとにワーク、話し合った内容を発表
11:40	千葉市の高齢者保護について	千葉北警察署より説明
12:00	記念撮影・後片付け	

開催風景

（写真と場面説明）

民生委員の役割について民生委員の会長より説明

認知症声掛け訓練の様子

班ごとに分かれてグループワークを実施

記念撮影

課題・反省

・毎年、年に一回ケアマネジャーと民生委員との顔の見える関係性作りの為交流会を実施。今年度は共同で何かイベントを行いたいといった要望があり、合同で認知症声掛け訓練を実施する事となった。企画の段階から主任ケアマネジャーが主体となり企画、運営を行う事で、主任ケアマネのスキルアップにも繋がった。

・声掛け訓練の前に、新しい民生委員さんの為にケアマネジャーの仕事についてパワーポイントを使って説明。また民生委員会長さんより地域における民生委員の役割についてケアマネジャーに説明を実施した。それぞれの出来る事と出来ない事や高齢者支援についての課題等について共有することが出来た。

・声掛け訓練は悪天候だった為室内で行ったが、各グループが様々なシチュエーションで声掛けを行い、想定される場面や対応方法などを話しながら実施する事で学びが深まった。どこシル伝言板の読み取りや警察署への引き渡しなども模擬訓練を行うことが出来て良い経験になったと参加者から声があった。

・グループワークでは声掛け訓練についてだけではなく、地域に住む実際の認知症の方への対応方法など、民生委員がケアマネに質問する場面等もあり、色々な話が出来た。グループで話し合った事を発表する事で全体でも共有することが出来た。今回の会を通じて民生委員とケアマネジャーとの関係性がより深まり、今後も協力しながら同じ地域を支える支援者としての役割を担っていけると良いと感じた。